

令和5年度 事業目標(案)

1. くるみのビジョンに共感し、
活動を共に創り上げる担い手を増やす
2. より地域に根付いた活動の展開
3. 上記を可能とする安定財源の確保

考え方 ①これまでの延長で、必要性の高い事業活動を優先して行う

②資金面での制約も踏まえ、採算性をこれまで以上に意識する

③個人生活との兼ね合いも踏まえ、当事者の親／ボランティア／青年スタッフなど多様な力を結集する

No.	内容	場所	目的	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	くるみカフェ	くるみのおうち	「どなたでもどうぞ」 自由な交流の場。当事者・ 親、支援者同士のつながり				15 ★		★		★		★		★
2	おやじの会	くるみのおうち (リアル/オンライン)	おやじ同士の交流		リアル ★			オンライン ☆			リアル ★				オンライン ☆
3	きんかい	くるみのおうち	青年相談支援 他				必要に応じて実施する（月2回程度）								
4	アウトドア	黒川野外活動C (餅つき、ピザ)	家族だけでは実現できない 「とっておきの体験活動」の 場	★						★					
		高尾山ハイキング (福祉バス)				★									
5	おまつり参画	なかはら看多機 (高齢者施設)	地域に開かれた場づくり		★					15 ★					
6	アークラミンからの 変更を検討中	くるみのおうち対面	居場所、学びの場								★	★	★		
7	社協研修	福祉パルなかはら	発達障害の普及啓発									★★			
8	学会での報告	オリンピックセンター	国際野外教育研究会議で の事例（慶応野口教授サ ポート）												★